

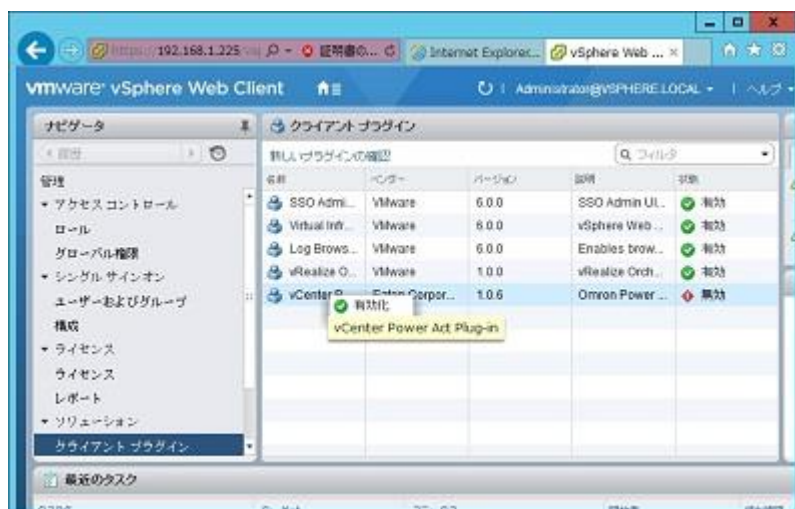
■補足1 <プラグインステート×問題の対応フロー>

PAVH のインフラストラクチャーコネクタ画面において、vCenter のプラグインステートが × から ✓ にならない場合、以下のように設定します。

1. vSphere Client のプラグインメニューから「プラグインを管理」項目を選択して vCenter Power Act Plug-in のステータスが無効の場合、マウスを右クリックして有効化を選択する。



(VMware5.5 client の場合)



(VMware6.0 web client の場合)

2. ホストの状態とアップタイムが以下のように正しいことを確認する。

状態:接続済み, アップタイム:0 以外



(VMware5.5 client の場合)

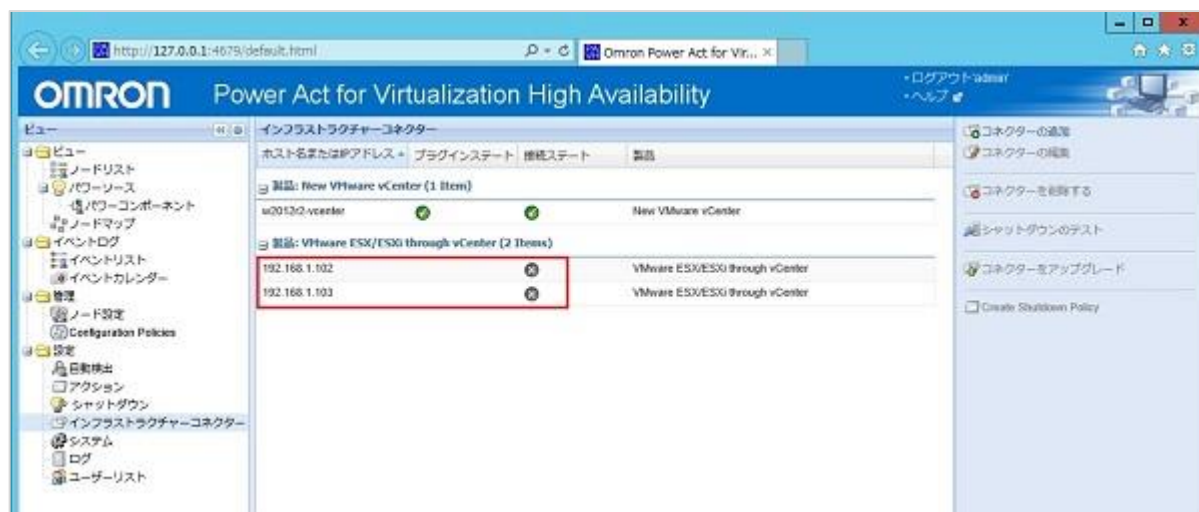


(VMware6.0 web client の場合)

■補足2 <接続ステート×問題の対応フロー>

PAVH のインフラストラクチャーコネクタ画面において、ESXi の接続ステートが × から ✓ にならない場合、以下の2点を確認します。

1. vCenter サーバ側の接続に問題はないか。⇒ 補足2-1へ
2. PAVH が vCenter の接続状態を正しく取得しているか。⇒ 補足2-2へ



(ESXi の接続ステートが×の場合)

■補足2-1 <ESXi ホストの再起動>

vCenter サーバにて ESXi の接続状態を正しく取得できているかを確認し、取得できていない場合は以下の手順で再起動します。(画面は VMware6.0 Web Client です。環境により画面が異なります。)

1. VMware Client から ESXi ホストの接続状態およびアップタイムを確認する。(正常の場合は補足2-2へ)



(正常時) 状態:接続中 / アップタイム:ESXi の接続時間



(異常時) 状態:接続中 / アップタイム:0 秒

2. ESXi ホストの IP アドレスを右クリックし、シャットダウンする。(再起動ではなくシャットダウンしてください)



3. ESXi ホストがシャットダウンし、接続状態が「応答なし」になることを確認する。



4. ESXi ホストを再び起動(Power On)する。
 接続状態とアップタイムが更新されて正常表示になることを確認する。
 (正常表示) 状態:接続中 / アップタイム:ESXi の接続時間



5. 数分後、PAVH のインフラストラクチャー画面を開き、ESXi ホストの接続ステートが✓に変わるか確認する。
 ×のままの場合は補足2-2へ進んでください。

■補足2-2 <PAVH の再起動>

vCenter サーバが ESXi ホストの接続状態を正しく取得できているにもかかわらず、PAVH にて ESXi の接続状態が×表示される場合は、PAVH を再起動することで正しいステータスを得ることができます。

以下のどちらかのやり方で PAVH を再起動してください。

1. PAVH インジケータ（画面右下のアイコン）から再起動する場合

PAVH アイコンを右クリックして「停止」を選択し、PAVH が停止後、「開始」を選択する。



PAVH インジケータ（起動時）



PAVH アイコンの右クリック画面



PAVH インジケータ（停止時）

2. サービスから再起動する場合

Windows のサービス画面を開き、「Omron Power Act for Virtualization High Availability」を右クリックして再起動する。（再起動に失敗する場合は、右クリックして「停止」を選択し、PAVH が停止後、「開始」を選択してください。）

